

令和5年度（2023年度） 今治北高校大三島分校 シラバス

教科	家庭	科目	家庭基礎	学年	第1学年	類型	
単位数	2単位	教科書	家庭基礎 自立・共生・創造（東京書籍）				
補助教材	・家庭科ノート（愛媛県高等学校家庭科教育研究会） ・調理実習ノート基礎編（愛媛県高等学校家庭科教育研究会）						

学習目標	人の一生と家族、福祉、衣食住、消費生活などについて学び、基礎的・基本的な知識と技術を身に付けます。 家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を身に付けます。
------	--

学期	月	単元	学習内容・単元の目標	定期 考查
1 学期	4月	第1章 生涯を見通す	各ライフステージの特徴と課題について学び、男女が相互に協力して家庭を築くことの重要性や家庭生活の在り方について考えます。家族・家庭に関する基礎的な法律を知り、現在の動きを把握します。また、家事労働、職業労働、ワーク・ライフ・バランスについて考えます。子どもの育つ力と発達段階を知り、愛着の形成と親としての成長を理解します。また、児童福祉の理念を理解し、子育て支援の現状を学びます。高齢化社会の現状と課題について学びます。	期末 考查
	5月	第2章		
	6月	人生をつくる		
	7月	第3章 子どもと共に育つ		
2 学期	8月	第4章	一生を通じた福祉や社会的支援の必要性を知り、社会保障制度の理念と内容を理解します。多様なニーズ、ノーマライゼーション、ユニバーサルデザインの理念を学習します。 日常の食生活を振り返り、食生活の変化や課題について理し、日常的な食品の栄養的特質や調理上の性質について、科学的に学習し、基本的な調理技術も学びます。 被服の様々な役割を整理し、被服材料の特徴を理解し、組成表示・取り扱い表示・サイズ表示などの意味を学びます。 住居の機能や間取りについて理解し、ライフステージに合った住居を考えます。	期末 考查
	9月	共に生き、共に支える		
	10月	第5章 食生活をつくる		
	11月	第6章 衣生活をつくる		
	12月	第7章 住生活をつくる		
3 学期	1月	第8章 経済生活を営む	生活の基盤となる家計管理の重要性を認識し、ライフステージごとのポイントを学びます。 これまでの学習を踏まえて、キャリアの視点から生涯の生活設計に必要な要素をまとめ、自分の目指すライフスタイルを考え、高校卒業後の生活設計を考えます。	学年 末 考查
	2月	第9章 生活を設計する		
	3月			

学習の方法	講義、ワークシート、実習、体験的な活動、グループ活動、発表など、様々な学習形態を通して、実践的、体験的に学習します。 ホームプロジェクト（課題）や家庭クラブ活動により、生活上の課題を設定し、解決方法を考え、計画を立てて実践し、科学的に探究したり、問題解決を図ったりします。
-------	---

評価の観点	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらにかかわる技能を身に付けている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。
評価方法	評価の観点を踏まえ、定期考查、実習、ノート・課題の提出状況、授業態度、作品、取組状況などを総合的に評価します。		